

吉岡町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

令和3年度進捗報告

【概要】

令和3年度における温室効果ガスの総排出量は 1,773.00tCO₂ となりました。

基準年度の平成30年度（2018年度）と比較すると、105.42 tCO₂（約 5.61%）の削減となり、計画における年度別排出量（令和3年度目標 1,840.9 tCO₂）を達成したこととなります。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症予防に対する知見やワクチン接種者の増等により、施設の稼働時間や学校の活動等の社会活動が増加傾向となり、その結果、昨年度に比べA重油、LPG、電力量は増加しました。

車両の利用については、会議等のリモート化が継続されたことにより、昨年度と大きな数値の変化は見られませんでした。

前述したように、令和3年度は、令和2年度に比べ経済及び住民活動が増加傾向にあり、以前の状態を取り戻しつつありましたが、計画における年度別排出量は下回っているものの、令和2年度に比べるとエネルギーの消費は増加しています。

今後も引き続き温室効果ガス排出削減に向けた取組を推進していきます。

【各排出量】					
項目	単位	平成30年度 (2018年度) 排出量	令和2年度 (2020年度) 排出量	令和3年度 (2021年度) 排出量	基準年 (平成30年度) との比較
ガソリン	tCO2	37.20	30.33	32.87	▲ 4.33
灯油	tCO2	63.40	85.90	79.39	15.99
軽油	tCO2	4.66	2.33	2.12	▲ 2.54
A重油	tCO2	205.96	168.88	277.30	71.34
LPG	tCO2	4.16	4.89	6.95	2.79
東京電力	tCO2	1384.84	1198.30	1205.86	▲ 178.98
下水汚泥	tN2O	0.181594	0.185300	0.142790	▲ 0.038804
自動車の走行(ガソリン)	CH4	0.002032	0.001725	0.001635	▲ 0.000397
	tN2O	0.004299	0.003714	0.003544	▲ 0.000755
自動車の走行(ディーゼル)	CH4	0.000597	0.000325	0.000424	▲ 0.000173
	tN2O	0.000900	0.000482	0.000628	▲ 0.000272
浄化槽による水処理	CH4	3.274500	3.274500	3.274500	0.00
	tN2O	0.127650	0.127650	0.127650	0.00
廃棄時	kg-HFC	1.8	1.8	1.2	▲ 0.6
【二酸化炭素換算】					(単位：tCO2)
排出物質名		平成30年度 (2018年度) 排出量	令和2年度 (2020年度) 排出量	令和3年度 (2021年度) 排出量	基準年 (平成30年度) との比較
CO2(二酸化炭素)		1,700.22	1,490.63	1,607.54	▲ 92.68
CH4(メタン)		81.93	81.91	81.91	▲ 0.02
N2O(一酸化二窒素)		93.7	94.51	81.83	▲ 11.87
HFC-134a(フロン)		2.57	2.57	1.72	▲ 0.85
計		1,878.42	1,669.62	1,773.00	▲ 105.42